

平成27年度 第1回新町地域審議会における質疑一覧 [平成27年6月5日開催]

1 新町地域の事業推進状況に係る質疑

事業名	NO	質 疑	回 答
住民体育館改築事業について	1	新町住民体育館は、高崎の体育館が完成後に建設ということであったが、場所や設計図の進捗状況を伺いたい。	高崎の体育館の完成後、すぐ作るということはない。 高崎のプロジェクトが進んでいるため、手一杯であり、また、教育委員会の耐震対策を今年度中に100%にしなければならぬ。 その割合が大きく、それが終わるまでは公民館や地域の文教施設などに我慢していただいている状況である。 ただ、問題意識の中で新町の最優先事業であることは、承知しているが、良く考えて行きたいと思っている。

2 その他の質疑

内容区分	NO	質 疑	回 答
新町駅のエレベーター設置について	1	新町駅のエレベーター設置について、JRとの協議や群馬県の調査など、その後は、どのようになっているのか。	この質問については、市長が挨拶の中で答えたとおり、駅を上に通す高架事業が実現するのであれば、手戻りとなってしまい無駄な投資になってしまうということと希望を持たなくなったのかと思われても困ることから手をつけられないでいる。新町の上を高架で繋ぐということを県が中心となって研究しており、その成果が出て来たところで、最終的にどの方法で行うか判断したいと思っているので、もう少し時間をいただきたい。 引き続き、積極的に群馬県と協議を行っていきたいと思っている。
国道17号本庄道路について	1	国道17号の工事が進められているが、進捗状況と新町地域にかかる今後の状況を解る範囲で教えていただきたい。	国道17号本庄道路は、国の直轄事業であることから国土交通省大宮国道事務所に進捗状況について問い合わせたところ、平成27年2月現在の状況であるが、埼玉県本庄市沼和田の国道462号から高崎市新町の自衛隊前交差点までの事業区間7kmでは、用地進捗率は約6%、事業進捗率は9%であり、神流川橋延長729mの下部工として橋脚3基と護岸が完成している。 また、新町地域の区間については、神流川橋架替区間延長1.4kmのうち0.5kmであり、平成27年度の予定事業としては、引き続き用地の買収及び神流川橋下部工事として橋脚4基の築造を予定していると聞いている。

内容区分	NO	質 疑	回 答
プールの改築について	1	第二小学校のプールは、40年を経過し、カルキの付着や壁、床等の老朽化が非常に激しく、床面も平面でない所もあり、危険が生じる可能性がある。 可能であれば改修、改築をお願いしたい。	質問のあった学校のプールについては、現状や実態をよく調査し、検討していきたいと考えている。
エアコンの設置について	1	現在、各教室にエアコンが設置され、子どもたちが集中して勉強の出来る環境にさせていただいたが、特別教室、理科室、つどいの部屋など4ヶ所が設置されていない。 可能であれば設置をお願いしたい。	学校のエアコンについては、小・中・特別支援学校すべての学校の普通教室や図書室にエアコンを設置してきた。 質問の特別教室への設置については、今後の利用状況を見て考えていきたい。
乾燥塔設置の整備について	1	消防団新町方面隊は、火災等での出動後はホースの洗浄と乾燥が欠かせないため、分団詰所ごとにホース乾燥塔が設置されている。 3分団と4分団では、消防団員が垂直の乾燥塔に約10メートル登り、塔の上でホースをフックへ掛ける作業をしている。 消防団員の安全確保を図るためにも、高所に昇り降りしなくてもホースを乾燥させることの出来る機器の整備についてお伺いする。	高崎市消防団各分団詰所のホース乾燥塔については、質問のあった新町方面隊第3分団の他に、すべて手動及び電動式の乾燥塔が設置されている。 新町方面隊第3分団及び第4分団のホース乾燥塔については、高所への昇り降りをするということで、危険を伴う場合もあるため、安全対策等を検討し調整していきたいと考えている。